

# TURBT(経尿道的膀胱腫瘍切除術)～入院診療計画書～

患者ID	患者氏名	生年月日	病棟	病名	
	前日( / )	手術当日( / )		( / )	( / )～( / )
目標	・手術について理解できる	・手術について理解できる ・入院中の経過が理解できる		・痛みのコントロールができる ・尿道カテーテルを抜去できる	・痛みのコントロールができる ・退院後の生活を理解できる
	手術前	手術後		術後1日目	術後2～3
食事	(午前の手術の場合) *21時より絶食・24時より水分禁止 (午後の手術の場合) *食事・水分の制限はありません	(午前の手術) *食事・水分のすべて中止 (午後の手術) *朝食後より食事・水分すべて中止	*手術終了2時間後から水分可 *手術終了3時間後気分不良がなければ食事可能 <b>(主治医の最終確認が必要)</b>	*食事の制限はありません	*制限はありません
安静度	*特に制限ありません	*手術30分前に排尿を済ませてお待ちください *手術着の着用後はお部屋でお待ちください	*手術後は麻酔の副作用が出ないよう頭を低くして2時間はベッド上安静です。 (寝返りは可)	*朝より歩行可 (カテーテル類に注意してください)	*制限はありません
清潔	*手術に備えてシャワー浴をしましょう	当日は入浴できません		シャワー浴可 (基本的に制限はありませんが状態に応じて行います)	シャワー浴可
点滴内服処置	*内服の確認 *手術に備え中止薬がないか最終確認します	*中止薬以外の内服はお飲みください *朝より点滴を行います	*手術後の状態に応じて酸素や心電図モニターを装着することがあります *点滴は持続的に行います *術後から尿道カテーテルが留置された状態です *手術室から帰宅した後に持続で膀胱洗浄が始まります(翌日まで) *内服薬は中止薬以外は水分開始後より服用再開となります	*点滴は24時間持続です *持続の膀胱洗浄は中止です。 (主治医の指示により中止となります) *主治医の指示で尿道カテーテルが抜去となります	*点滴は24時間持続です *前日に尿道カテーテルが抜けなかった方は医師の指示で抜去となります
説明指導	*持参していただく物 ・入院時に必要な生活用品 ・手術同意書類すべて ・入院診療計画書 *内服薬(のまれているすべての薬) <b>★当院以外で処方されている内服薬は入院後は当院の内服に切り替わります。(一部の薬は除く)</b> *個室(有料)希望される方はあらかじめ申し出てください *マニキュアをされている方は必ず除去してください	*家族の方は手術の1時間前までには来院してください *術後管理の目的で部屋が変わることもあります *貴重品は家族の方が管理してください *手術室に入室する前に入れ歯やメガネなどの装飾品は外してください	*腰より麻酔を行っており下半身に力が入りにくくなっています。徐々に改善してきますが改善が見られない場合はお知らせください *尿道カテーテルが入っているため違和感や痛みが強い場合や下腹部の張りが強い場合はお知らせください *尿道カテーテルより尿をバック内に溜めています。血尿が見られますが徐々に改善されてきます	*術後管理目的で個室に入室の方は大部屋に移動になることもあります *カテーテルを抜去した後は排尿が多くなるように水分をしっかりと摂ってください *カテーテルを抜去した後に血尿が強くなり尿が強くみられ排尿困難や、腹部膨満などがある場合は早めに看護師に連絡してください	*退院の会計は10時～11時頃となり、その後退院となります *次回外来受診日・退院処方を確認してください

・特別な栄養管理の必要性:  有  無

・その他(看護、リハビリテーション、薬剤等の計画) 看護計画上記参照

処方薬(内服・注射)について、薬効の説明および効果や副作用のチェックを行います。

薬剤師署名: \_\_\_\_\_

注1) 病名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わらうものである。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものである。

注3) あなたは説明を受け、最終的な自己決定をする権利があります。また、他の医師の説明や意見を求める権利(セカンドオピニオン)もあります。

上記計画を主治医または看護師より納得いくまで説明を受け内容を承知し同意します。

西暦 年 月 日

患者署名: \_\_\_\_\_

代理人署名: \_\_\_\_\_

主治医署名: \_\_\_\_\_

担当看護師署名: \_\_\_\_\_

